

気軽に始めよう、ボランティア！

ボランティア活動は決して難しいものではありません。気軽に始められて、自分の手で地域をより良くしていくという充実感も得られるとご感想が寄せられています。普段の暮らしで毎日使う道。みんなで力を合わせてきれいにしていく楽しさを味わってみませんか？

ボランティアって、例えばこんなこと。

国道の歩道清掃

歩道に捨てられているゴミの回収をはじめとして、道を気持ちよく使うために清掃活動を行います。



若久美会▶

花壇・樹木等の手入れ

緑ある地域づくりに貢献。花壇に花を植えたり、水をあげたりなどの管理や樹木の剪定を行います。



コスモスロードを育てる会▶

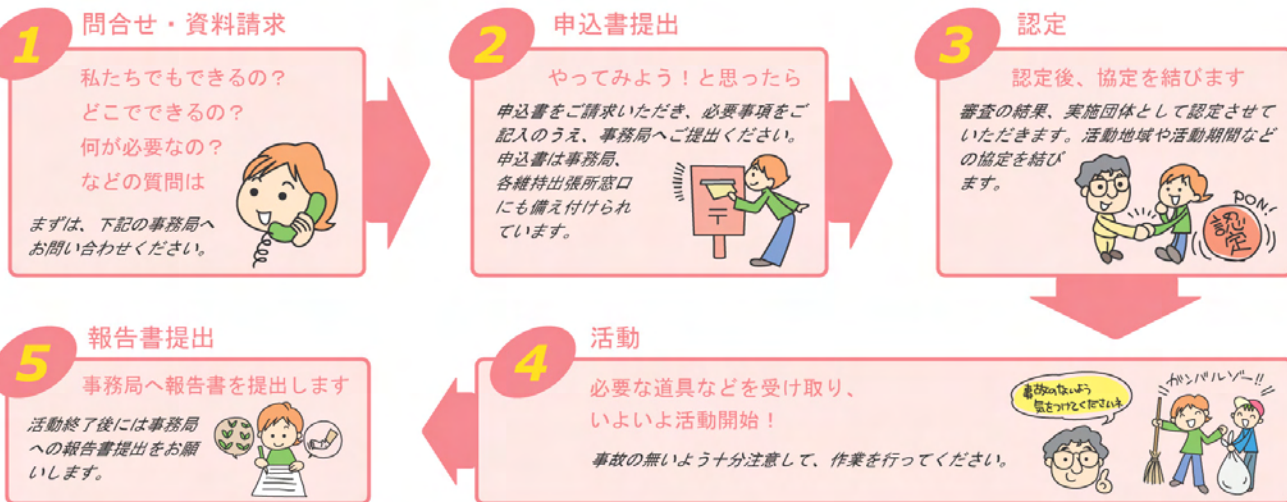
その他、冬期の歩道除雪などもあります。

新潟国道事務所はボランティア活動にこんなサポートをしています。



市町村にもご協力をいただき、ゴミの収集や処理などを行っています。

ボランティア・サポート・プログラムへの参加お申し込みは簡単です。



お問い合わせ・お申し込みは

ボランティア・サポート・プログラム事務局

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 管理第一課

〒950-0912 新潟市南笹口2丁目1番65号 TEL025-246-7764

- 新潟維持出張所 〒950-0914 新潟市紫竹山3丁目12番2号 TEL025-244-3483
- 黒崎維持出張所 〒950-1102 新潟市善久1072 TEL025-377-2370
- 新発田維持出張所 〒957-0011 新発田市大字鳥島665 TEL0254-26-0337
- 水原維持出張所 〒959-2003 阿賀野市安野町10の5 TEL0250-62-3100
- 村上維持出張所 〒958-0834 村上市新町13番1号 TEL0254-53-2942

この「かわら版」は新潟国道事務所のホームページ「みちなび新潟」でもご覧いただけます。 <http://www.2159.go.jp>



道路がもっと好きになる。

平成19年3月30日発行 vol.17

ボランティア・サポート・かわら版



新潟国道事務所みちなび新潟 <http://www.2159.go.jp> ボランティアサポートプログラムin北陸 <http://www.hrr.mlit.go.jp/road/vsp/index.html>

特集

「VSP意見交換会」開催！

～地域を愛する思いはみんなの胸に！～

「みなさんの横のつながりが生まれることで交流が活発になって、今後の活動の参考にしていただければ……」。そんな思いから、平成19年2月、“にいこく”新潟国道事務所ではVSP（ボランティア・サポート・プログラム）に参加中の各団体のみなさんをお招きして「VSP意見交換会」を開催いたしました。

VSPとは、アメリカの「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」をヒントにしたもの。自分たちの住む地域の道路をわが子のように慈しみ、きれいにしていこうという活動から発想を得ています。その趣旨に共感して参加する団体は全国に広がり、“にいこく”管内においても現在37団体のみなさんが活動中です。

“にいこく”の維持出張所は5つありますが、今回の意見交換会はそのうち新発田・村上・黒崎の3か所で開催。今後も引き続き、全出張所で定期的に行っていく予定です。

今回の内容については、中面で詳しくご紹介いたします。地域を愛する気持ちが、地域の道路を美しくしようとする行動につながって。そんな、みなさんの熱い思いに、ぜひ耳を傾けていただきたいと思います。



新発田維持出張所での意見交換会



村上維持出張所での意見交換会



黒崎維持出張所での意見交換会

VSP意見交換会
その1
新発田

地域へ向けられた愛情いっぱいのみなざし。

●新発田維持出張所〈2月14日(水)〉

【出席団体】 ■中条町半山町内会 ■大峰寮 ■新潟石油販売(株)セルフ荒川給油所 ■上関子供会 ■(財)関川村自然環境管理公社

新発田維持出張所で行われた意見交換会には5つの団体からそれぞれ代表の方が出席し、活発な意見が交わされました。

道の清掃だけに止まらず、そこに暮らす人たちの安全や安心も気かけながら活動している半山町内会や上関子供会のお話からは、地域の清掃活動が地域愛の育成につながる事が強く感じられました。

関川村自然環境管理公社の「関川村の桜は村の大切な財産。だから守っていききたい」、大峰寮の「地域に奉仕することで地域のみなさんへの恩返しになれば」そしてセルフ荒川給油所の、「企業としての地域貢献、地域活動と考えています」といった声からも、みなさんの「地域」を強く意識しながら活動していることの誇りと喜びが印象づけられました。

みなさんの共通の悩みとしては、ゴミを無雑作に捨てていく人たちのモラルについてあげられます。せっかく清掃したばかりなのにゴミが捨てられていることも珍しくないそうです。これはとても残念なことではないでしょうか。

ボランティア活動を長く続けるヒントとして上関子供会から、「月ごとに役割分担をして、担当を決めること」といった取り組みをご紹介いただきました。一人ひとりが主体的に役割を果たすことで、活動全体に弾みがつくと言えそうです。



●上関子供会



●中条町半山町内会



●新潟石油販売(株)セルフ荒川給油所



●(財)関川村自然環境管理公社



●大峰寮

VSP意見交換会
その3
黒埼

「みんなで楽しく！」が長続きの秘けつ。

●黒埼維持出張所〈2月20日(火)〉

【出席団体】 ■大西西「萌ぎの会」 ■吉田町花と緑を楽しむ会 ■大島上組会



スライド上映風景

黒埼維持出張所で行われた意見交換会には3つの団体から合計で5名の方が出席。また、新潟市・三条市・燕市の各行政関係者も参加されました。モラル低下による悩みについて多く発言がある中、ボランティア活動を長続きさせるためのヒントなどもうかがえました。

モラル低下に関しては大島上組会の「せっかくきれいにした花壇が、そばに大型駐車場があるためか、ドライバーが用足しをする。ゴミのポイ捨ても多い」、吉田町花と緑を楽しむ会の「植えたばかりの花が翌日には盗まれていることが多い」といった話など、深く考えさせられる問題だと言えそうです。

活動を長続きさせるためのヒントとしては大島上組会の「年齢や性別などを問わずに都合がつく人たちが集まって楽しく作業するのが一番」、吉田町花と緑を楽しむ会の「慰労会や懇親会などを行うことも、楽しく活動が続くことにつながる」といった声が聞かれました。新規団体、萌ぎの会では老人会が主体ですが、新しい団地なのでまだまだ参加予備軍が控えているとの事です。継続に期待が持てそうですね。また、各行政の関係者もボランティア活動を広く市民にアピールしていくことの大切さを語っていました。



●大西西「萌ぎの会」



●大島上組会



新潟市・三条市



●吉田町花と緑を楽しむ会

VSP意見交換会
その2
村上

花が取り持つ、ボランティアの広がり。

●村上維持出張所〈2月16日(金)〉

【出席団体】 ■朝日村婦人倶楽部 ■朝日村母子会 ■天神岡区 ■中浜歩道除雪ボランティアの会 ■(株)宮作 ■塩野町老人クラブ福寿会 ■グループおちゃやま

村上維持出張所で行われた意見交換会には7つの団体から合計で10名の方が出席しました。ボランティア活動を伝えていくことの大切さや、歩道除雪、花に関する事など多岐にわたる話が話題にのぼりました。

中浜歩道除雪ボランティアの会の「ボランティアは、次の世代に継承していくことも考えなければ。若い人たちのやる気を起こしていける環境づくりが必要」、天神岡区の「VSPの看板を立てることで、ゴミのポイ捨てへの注意喚起となったり、この地域では清掃活動を熱心に行っているとアピールできるのでは?」、宮作の「VSPのシステムを多くの人に伝えることで参加者が増えれば……」、グループおちゃやまからは「花を植えていたら声をかけられた。自分たちの活動を見てもらうことで、ボランティアの輪が広がるといいと思う」といった多くの参考になる意見が聞かれました。



●中浜歩道除雪ボランティアの会 ●天神岡区

またVSPの枠にとどまらず、塩野町老人クラブ福寿会や朝日村婦人倶楽部の小学校と連携を取りながら、いっしょに清掃活動をしている取り組みなどもご紹介していただきました。

朝日村母子会の「アヤメの株をお分けしますから、そちらで植えてみてはいかがですか」といったやり取りから、横のつながりのきっかけになるのではと感じました。花が取り持つボランティアの輪。そんな広がりがあるといいですね。



●中浜歩道除雪ボランティアの会



●(株)宮作



●朝日村婦人倶楽部



●朝日村母子会



●塩野町老人クラブ福寿会



●グループおちゃやま

※団体名は敬称を略させていただきました。

新潟国道事務所 管理第一課長 本間 康一

VSP意見交換会を開催して、参加された方々の地域に対する愛情の強さ、問題意識の高さに改めて感銘を受けました。みなさん、ありがとうございます。みなさんのゴミのポイ捨てなどモラル面での悩みをかかえながらも、前向きに活動を続けていく姿勢には頭が下がります。みなさんの生の声をうかがって、それぞれの地域に応じたVSPのあり方、その将来に向けた可能性などが見えてくる思いでした。今回の成果は、ぜひ今後役に立てていきたいと考えています。今回ご都合により参加いただけなかった団体のみなさまも、次回のご参加を楽しみにしております。



連載マンガ ボランティア家族 vol.2 「春の訪れ」の巻 作・ユキサキ 画・あかた

雪が溶けるとなんになる? あっ!! 花壇がゴミだらけ! 春になるんだか